

高潮災害について

高潮とは

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により、海水面が平常時より著しく高くなる現象です。高潮が発生するとその高い潮位と波浪・強風により、海水が堤防を越える場合があり、陸地が浸水する可能性が高くなります。

また、高潮が発生している海域に流れ込む河川があれば、高い潮位や波浪により河川の流れが阻害されます。そのため、流域で河川のはんらんが発生し、海岸から離れた内陸部にまで被害を及ぼすこともあります。

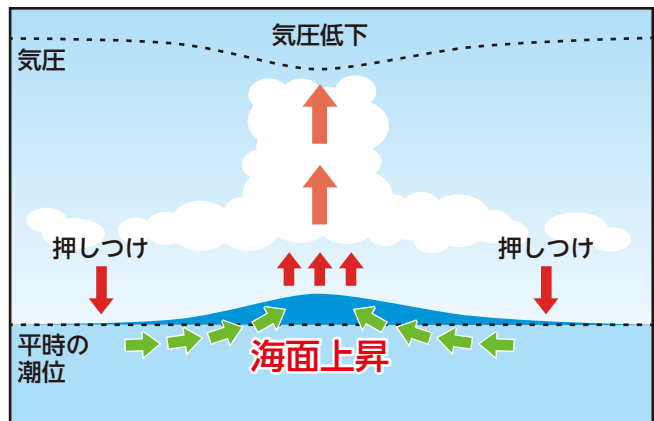
高潮が発生する要因は、「吸い上げ効果」と「吹き寄せ効果」の2つがあり、それぞれの影響で、場所によって高潮の程度が異なります。

高潮のメカニズムと潮位

高潮発生 の 主なメカニズムとしては、以下の2つが挙げられます。

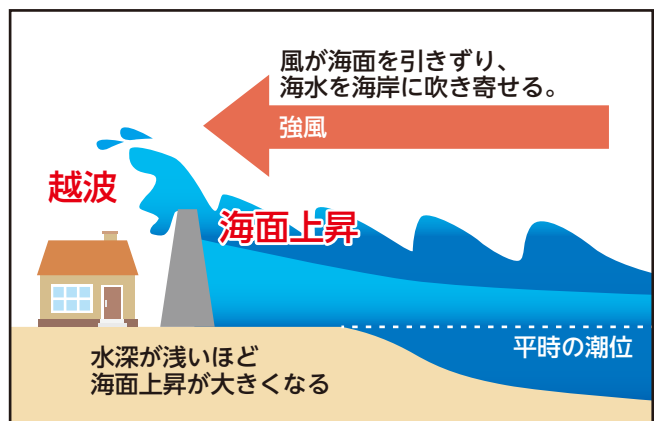
吸い上げ効果

台風の中心気圧は周辺部より低い
ため、周辺部の大気は海面を押し
付け、中心付近の大気は海面を吸
い上げるように働きます。この結
果、台風の中心付近の海面が上昇
します。



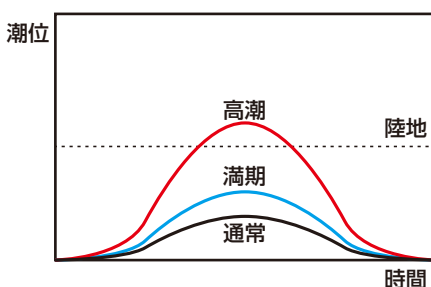
吹き寄せ効果

台風などによる強い風が海岸部
向け長時間吹き続けると、風下の
海岸に海水を吹き寄せ、海面が上
昇します。



高潮の潮位

大潮期の満潮と高潮が重なると、海面が著しく上昇し大変危険です。



つぎのような場合は高潮の危険性が特に高まります。
早めに避難しましょう。



- ★台風の接近が、大潮の満潮時と重なりそうなとき。
- ★台風が、佐賀市の西側を通過しそうなとき。